

2019 年度日本比較文化学会九州支部大会プログラム

以下のとおり第 32 回九州支部大会が開催されました。

日時：2020 年 2 月 29 日 13:00-17:30

場所：中村学園大学（福岡市城南区）

13:00-13:10 開会式・支部総会

13:20-17:10 研究発表

第 1 室

前半司会：藤山 和久（広島経済大学）13:20-14:50

藤田 香織（広島経済大学講師）

英語スピーキングへの抵抗感の要因は何か

山口 裕美（津山工業高等専門学校准教授）

文学作品を通じたコミュニケーション理解について—高専生とオスカー・ワイルドを読む—

堀 秀暢（津山工業高等専門学校非常勤講師）

『地下の国のアリス』と『不思議の国のアリス』比較—テキストとコンテキストの両面から読み解く

後半司会：八尋 春海（西南女学院大学）15:10-17:10

樋口 真己（西南女学院大学人文学部教育支援職員）

大学の地域貢献活動の環境づくりを担う組織運営についての考察—アクション・リサーチによる会議運営を中心に—

中村 茂徳（元萩国際大学）

H. D. ローンズリィ牧師に関する—考察—湖水地方への憧憬—

佐藤 慶治（精華女子短期大学専任講師）

NHK 教育音楽番組「みんなのうた」の楽曲歌詞成立とその影響についての考察

向野 正弘（向野堅一記念館館長）
瀧田紫城『玄鑑千字文』をめぐって

第2室

前半司会：高瀬 文広（日本赤十字九州国際看護大学）13:20-14:50

董 欣（九州大学大学院）

国本土在住の日本語独習者向けのオンライン支援仕組みの構築探索について

橋本 恵子（福岡工業大学短期大学准教授）・張 浩帆（華東政法大学外語学院専任講師）

中国人学生による為政者の歴史的演説に対する印象評価

杉村 佳彦（宮崎大学講師）

海を渡った日本語教師のライフストーリー—異文化適応力を身に付けた背景とロールモデルと—

後半司会：林 裕二（西南女学院大学）15:10-17:10

大谷 鉄平（長崎外国語大学特任講師）

事実上の宣伝・広告と解される語句の対照研究

—訪日外国人が「賢い消費者」として生活を充実するための小調査より—

長野 綾子（福岡県立嘉穂東高等学校教諭）

効果的に英語学習者の内発的動機づけを高める授業—電子黒板を活用した語彙指導

大木 正明（大分県立芸術文化短期大学准教授）

日英における交通事情比較についての—考察—ロンドンタクシーを中心に—

盧 昱安（山口大学大学院）

『或る女』におけるアンビバレントな葉子像——石坂養平宛書簡を手掛かりとして——

閉会式：17:10-17:20

懇親会：福岡市中央区六本松「えん」で18:00-20:00 会費 4000 円